

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。※内はロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

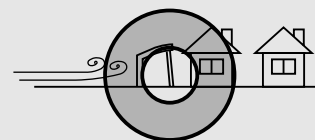
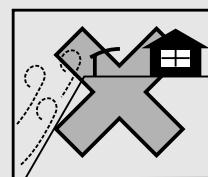
▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

※製品破損による人への被害、物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

●設置条件

- ・母屋の屋根からの雪が直接当たらない場所に設置してください。
- ・サーフポートⅢ(一般地域用600タイプ)は積雪(新雪)20cm以下の地域用です。
- ・本製品は、地上階に取付ける設計になっています。2階以上の高所には取付けないでください。強風にあおられるおそれがあります。
- ・柱の移動は、当社指定範囲内にしてください。
- ・崖などの高低差のある場所には設置しないでください。
- ・風当たりの強い場所に設置する場合や、サイドスクリーンを取付ける場合は、補助柱で製品の補強をした上、風にあおられないよう前枠を建物側に向けて設置してください。(丘陵地・田畑・野原・海岸沿い、又は風を妨げる物のない平地に隣接した場所など)



●部材の固定

- ・タッピンねじの下穴は、指定された下穴より太いドリルを使用しないでください。
- ・必ず指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。又、使用中緩まないように締付けてください。

●施工時の足場について

- ・施工時は足場を設け、転落などの危険がないようにしてください。

●基礎

- ・基礎は当社指定寸法以上にしてください。
- ・地下埋設物(給排水管など)に影響を与えないでください。
- ・寒冷地で凍上のおそれがある地域に取付ける場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。
- ・基礎には、海砂・急結剤・凍結防止剤を使用しないでください。柱が腐食するおそれがあります。
- ・柱内の水抜きができるよう、基礎には必ずぐり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴(φ6)をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- ・養生期間は十分(4日~1週間以上)とり、その間重い物をのせたり振動を与えたりしないよう指示してください。

●施工

- ・取付けは専門業者の方が行ってください。専門知識がない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- ・みだりに改造・変更(階段屋根・母屋への取付け・四周の囲いなど)をしないでください。
- ・当社指定の付属品以外は取付けないでください。
- ・波板パネルは当社指定の製品をご使用ください。

※製品腐食のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●絶縁処理

- ・アルミ形材が亜鉛・ステンレス以外の金属と接触するときは、絶縁処理をしてください。

※水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

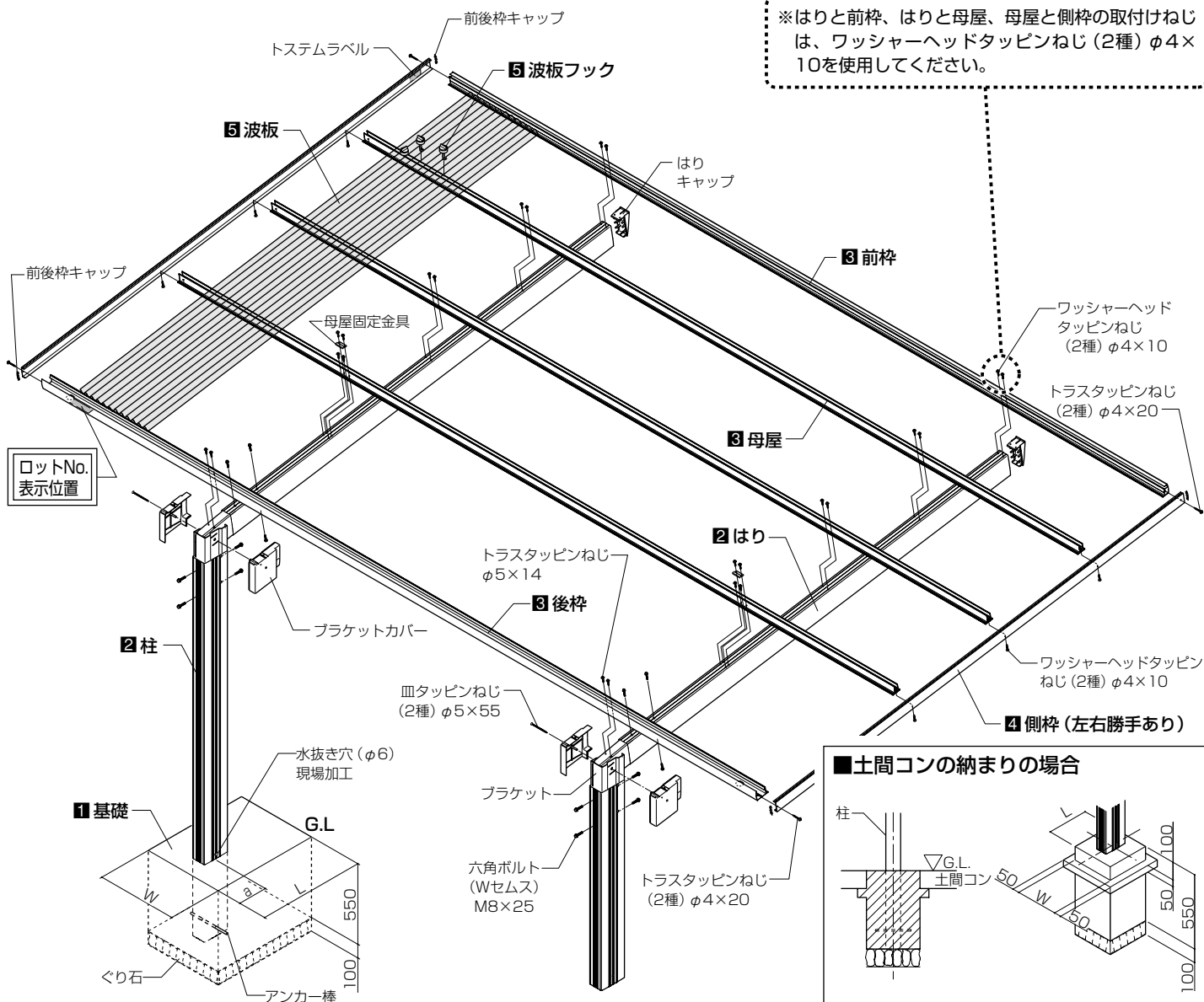
●シーリング処理

- ・指定の個所にコーキング材を充てんしてください。

■取付け上のおお願い

- 水平・垂直は正確に出してください。施工に支障がでるおそれがあります。
- 屋根の上にものをのせないでください。

■構造説明図



■取付け順序 (基本タイプ)

1 基礎の施工

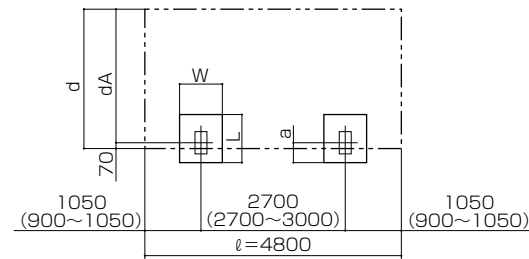
■取付け詳細 (基本タイプ)

1 基礎の施工

●柱埋込み穴の位置を出し、柱基礎穴を掘り込みます。

■墨出し位置

●48サイズ

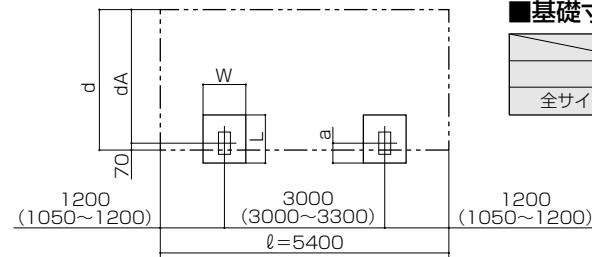


単位mm

呼称	d (屋根寸法)	dA
24	2434	2364
27	2740	2670

※ () 内寸法は柱移動範囲を示します。

●54サイズ



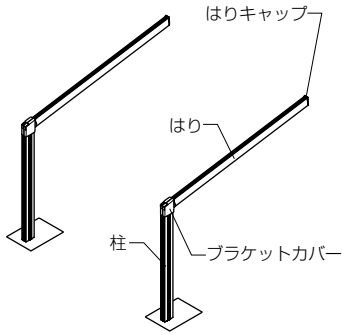
■基礎寸法表

単位mm

	土間コンあり			土間なし		
	W	L	a	W	L	a
全サイズ	300	400	200	600	700	350

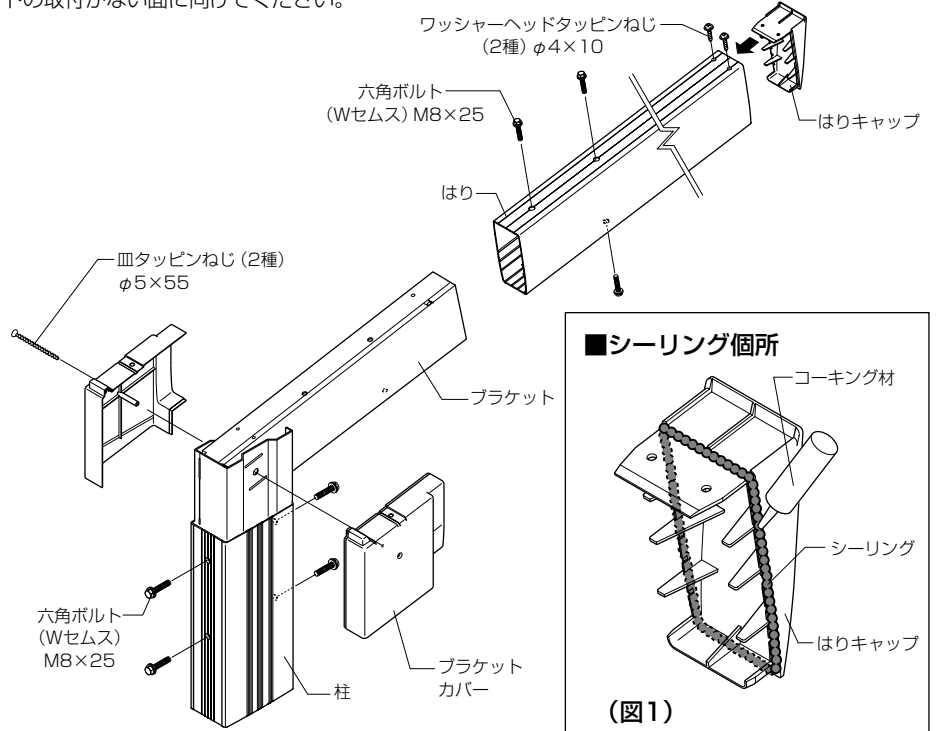
※二点鎖線は屋根投影サイズを示します。

2 柱とはりの取付け

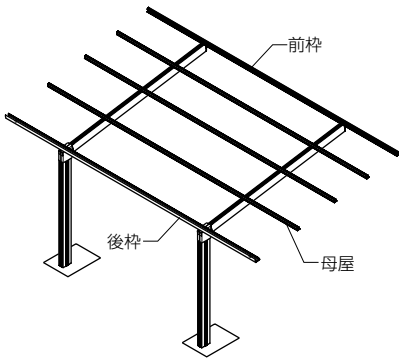


2 柱とはりの取付け

- ①柱にブラケット・アンカー棒をそれぞれ取付け、柱を建込みます。
 - ②はりをブラケットに取付けます。その後、ブラケットカバー・はりキャップをそれぞれ取付けます。
- ※はりキャップを取付ける際は、コーキング材を充てんしてください。(図1)
 ※はりキャップは、前枿を取付けた後では取付けられません。必ず、前枿より先に取付けてください。
 ※「使用上の注意」ラベルが張ってある柱に、縦どいセットを取付けると表示が見えなくなります。縦どいセットの取付かない面に向けてください。

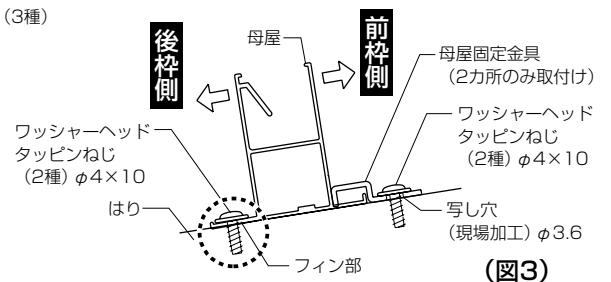
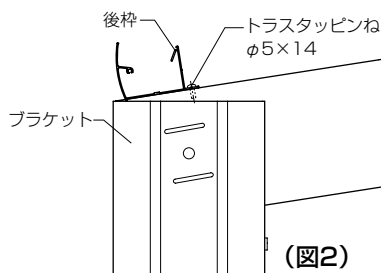


3 後枿・母屋・前枿の取付け

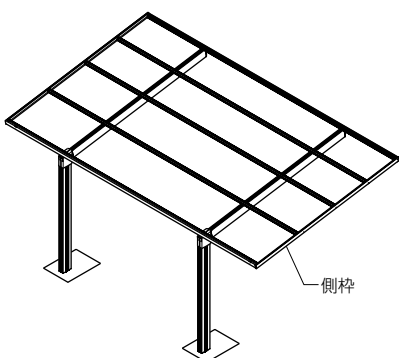


3 後枿・母屋・前枿の取付け

- ①後枿をトラスタッピンねじ (3種) φ4×14でブラケットに取付けます。(図2)
 - ②母屋をワッシャーヘッドタッピンねじ (2種) φ4×10ではりに固定します。(図3)
- ※後枿側にフィン部が向くように取付けます。
 ※後枿側の母屋のみ母屋固定金具とワッシャーヘッドタッピンねじ (2種) φ4×10ではりに固定してください。
 ※母屋固定金具は金具の穴をガイドにはりに写し穴 (φ3.6) をあけ、ねじ止めしてください。
 ③前枿をはりに取付けます。
 ※柱を移動した場合は、前枿・後枿・母屋の使用しない穴に穴ふさぎシールを張ってください。

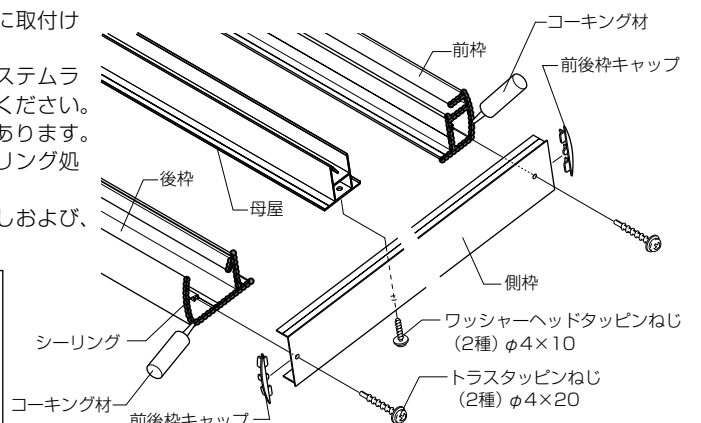
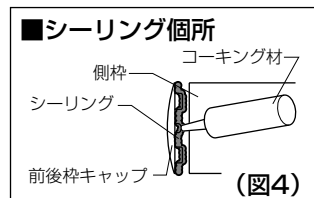


4 側枿の取付け

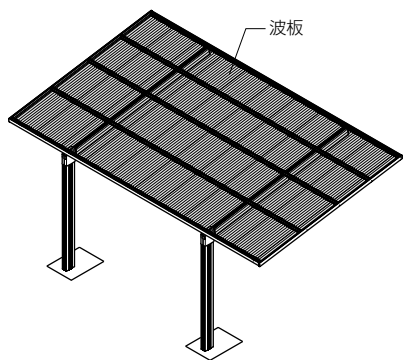


4 側枿の取付け

- ①側枿を前・後枿および、母屋に取付けます。
- ※側枿には左右があります。トステムラベルがある方を前枿側にしてください。
 ※側枿を取付けるねじは2種類あります。
 ※前後枿と側枿の接続部にシーリング処理をしてください。(図4)
 ②屋根枿まわりの対角・水平出しおよび、柱の垂直を出してください。



5 波板の取付け

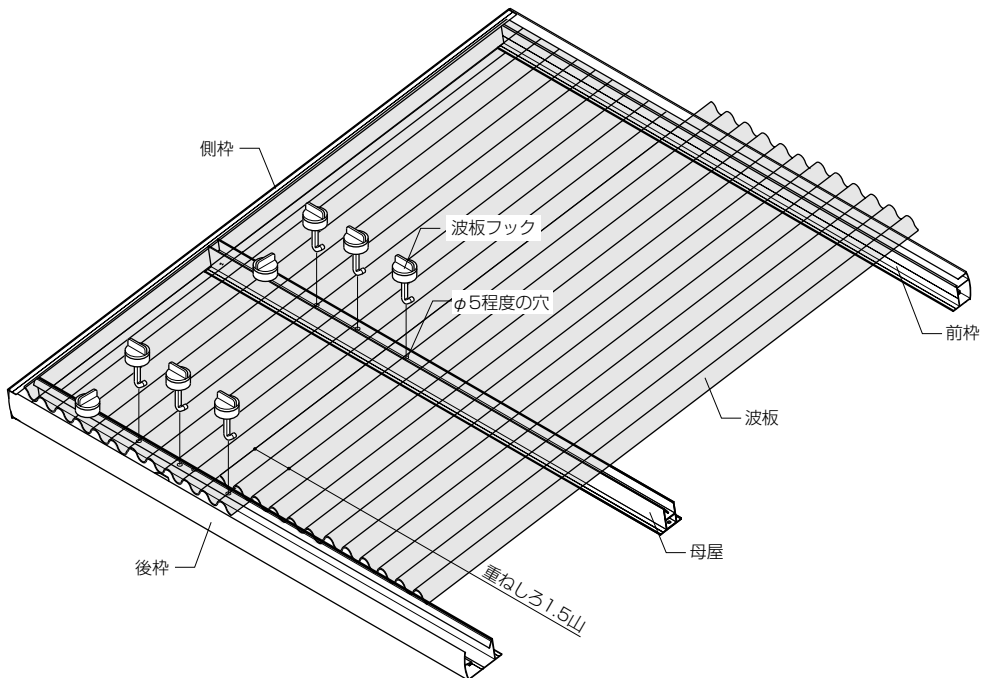


5 波板の取付け

●波板を波板フックで取付けます。
 ※塩ビ波板はラベルが張ってある面が上面です。
 ※ポリカ波板はラベルが張ってある面が下面です。ただし、スモークマットの場合は上面です。
 ※重ねしろは1.5山です。

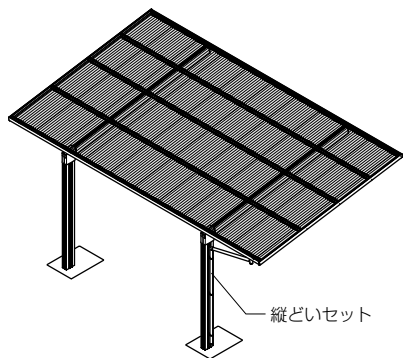
■波板寸法		■波板枚数	
呼称	L	呼称	枚数
24	2420	48	8枚
27	2730	54	9枚

単位mm



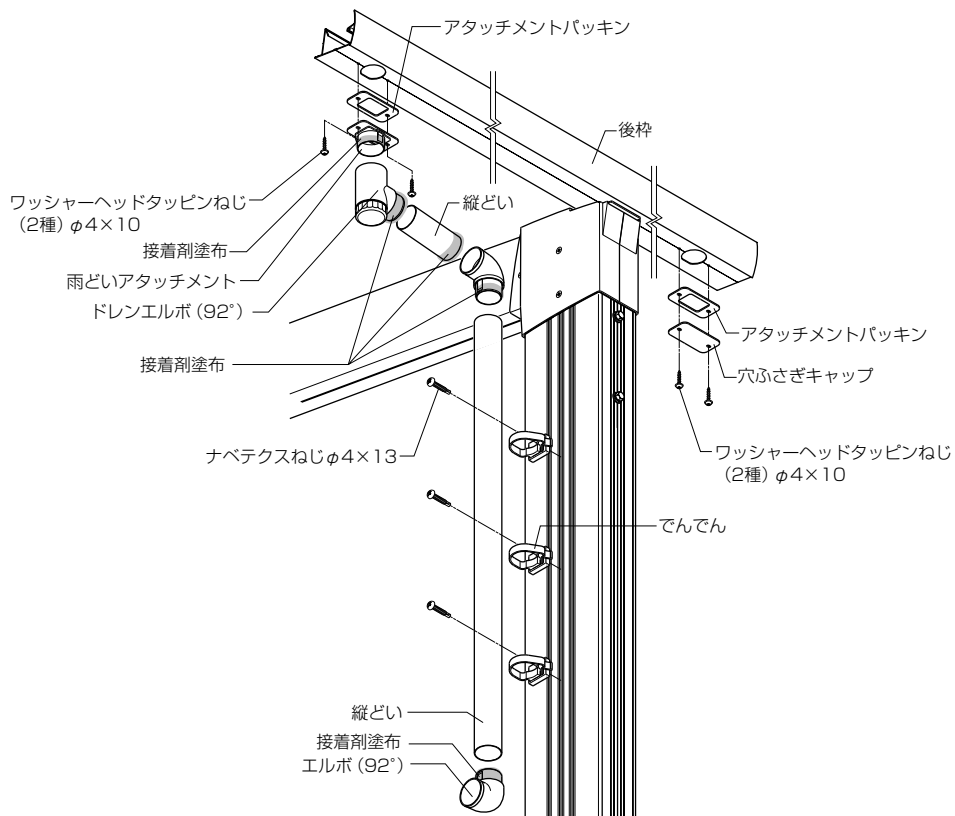
※母屋・後枠に沿って波板の重なり部および、中央の4カ所に穴をあけて、波板フックで止めてください。

6 縦どいセットの取付け



6 縦どいセットの取付け

①後枠の両端に水抜き穴加工がしてあります。片方に縦どいセットを取付けます。
 ②もう一方の穴は、雨どいアタッチメント (穴ふさぎ) を取付けます。

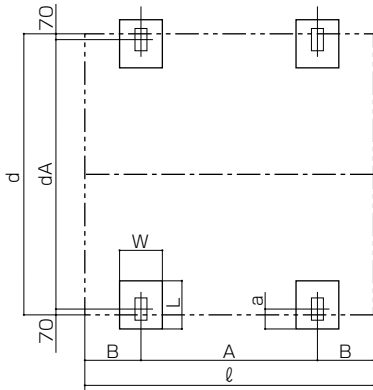


■M合掌の施工順序

1 基礎の施工

- 柱埋込み穴の位置を出し、柱基礎穴を掘込みます。
- ※基礎構造については、基本タイプを参照してください。

■墨出し位置



※二点鎖線は屋根投影サイズを示します。

単位mm

呼称	d(屋根寸法)	dA(柱芯々寸法)
24-24	4912	4772
27-27	5524	5384

呼称	ℓ	A	B
48	4800	2700 (2700~3000)	1050 (900~1050)
54	5400	3000 (3000~3300)	1200 (1050~1200)

※()内寸法は柱移動範囲を示します。

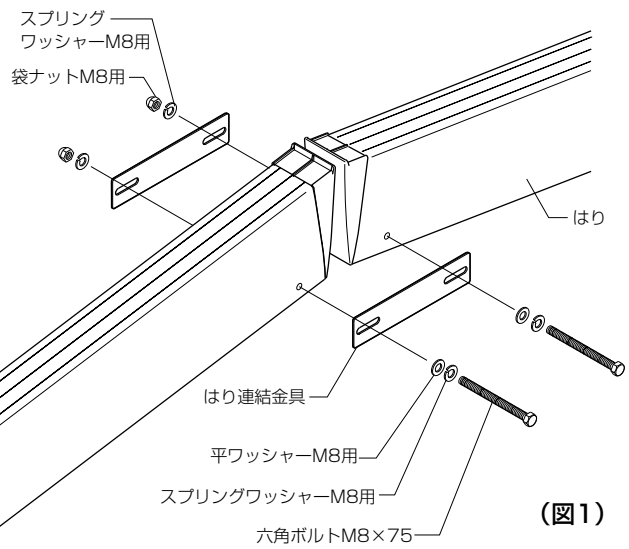
■基礎寸法表

単位mm

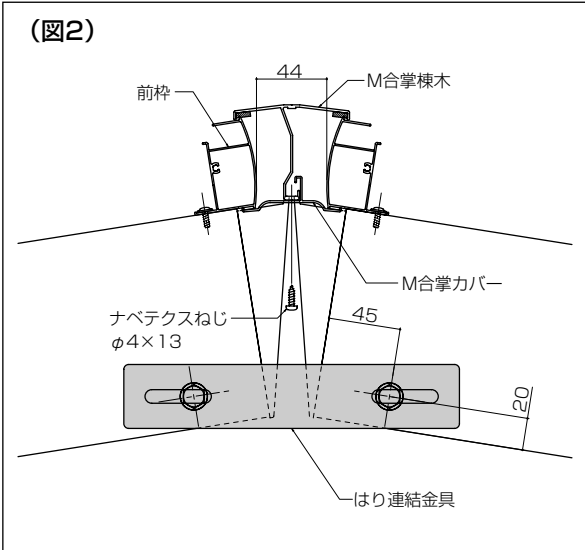
	土間コンあり			土間なし		
	W	L	a	W	L	a
24-24	300	400	200	600	700	350
27-27						

2 本体の組立て

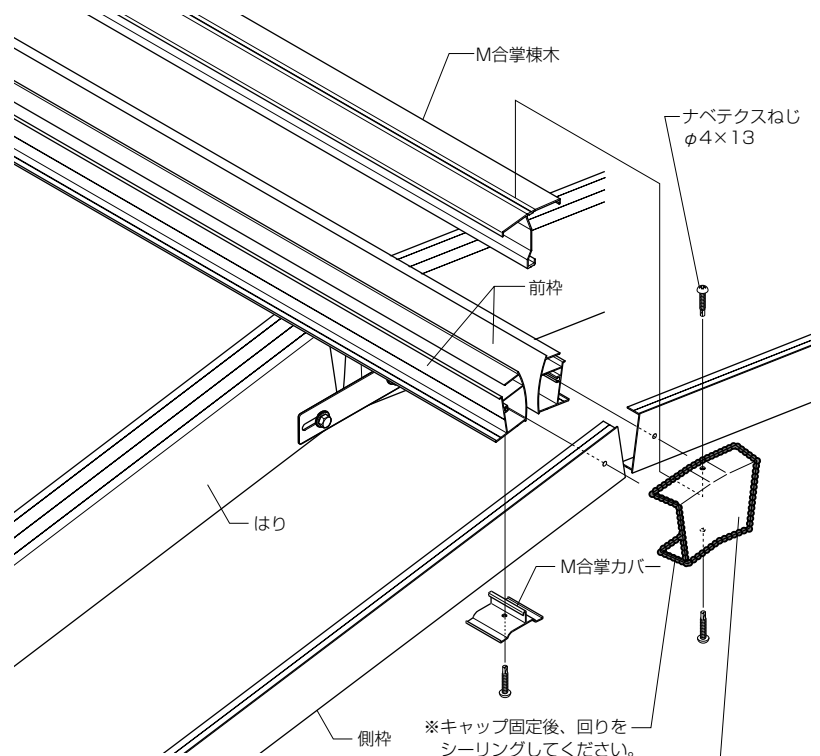
- ①柱・はりを組立てて建込み、はりとはりをはり連結金具で接続します。(図1)
 - ②前枠・母屋・後枠・側枠を本体に取付けます。(図2)
 - ③M合掌棟木、M合掌キャップ、M合掌カバーをそれぞれ取付けます。(図3)
- ※M合掌部分以外の組立ては、基本タイプを参照してください。



(図1)



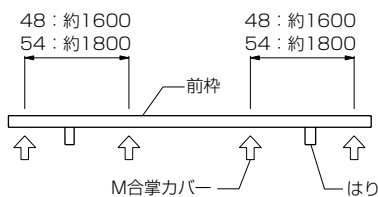
(図2)



※キャップ固定後、回りをシーリングしてください。

M合掌キャップ (図3)

●M合掌カバー取付け位置図

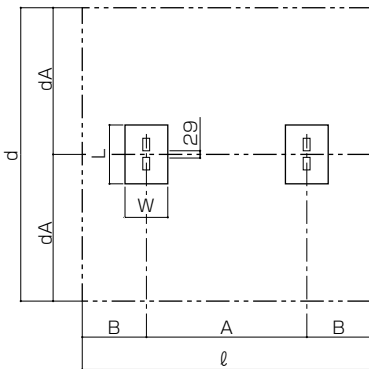


■ Y合掌の施工順序

1 基礎の施工

- 柱埋込み穴の位置を出し、柱基礎穴を掘込みます。
- ※ 基礎構造については、基本タイプを参照してください。

■ 墨出し位置



※ 二点鎖線は屋根投影サイズを示します。

呼称	d (屋根寸法)	dA
24-24	4916	2458
27-27	5528	2764

呼称	ℓ	A	B
48	4800	2700 (2700~3000)	1050 (900~1050)
54	5400	3000 (3000~3300)	1200 (1050~1200)

※ () 内寸法は柱移動範囲を示します。

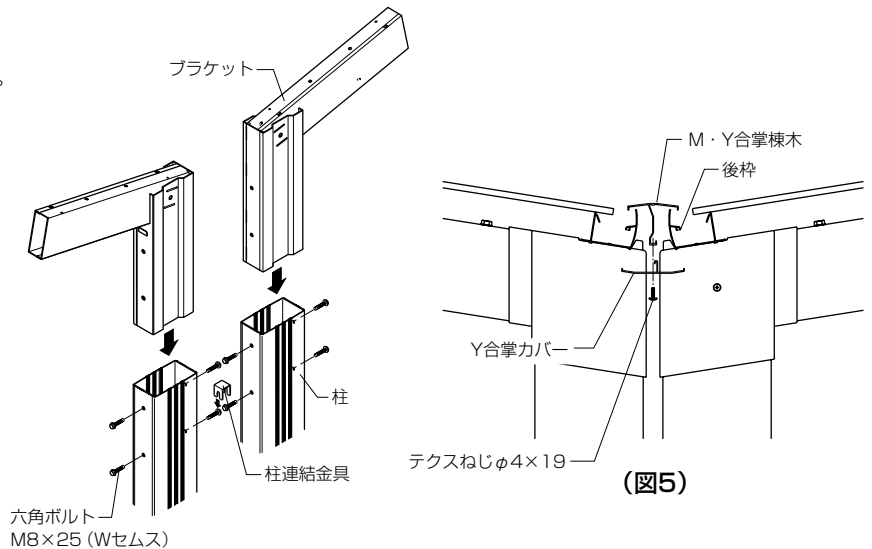
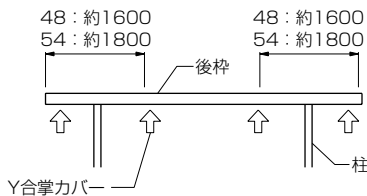
■ 基礎寸法表

	土間コンあり		土間なし	
	W	L	W	L
24-24	300	600	600	700
27-27				

2 本体の組立て

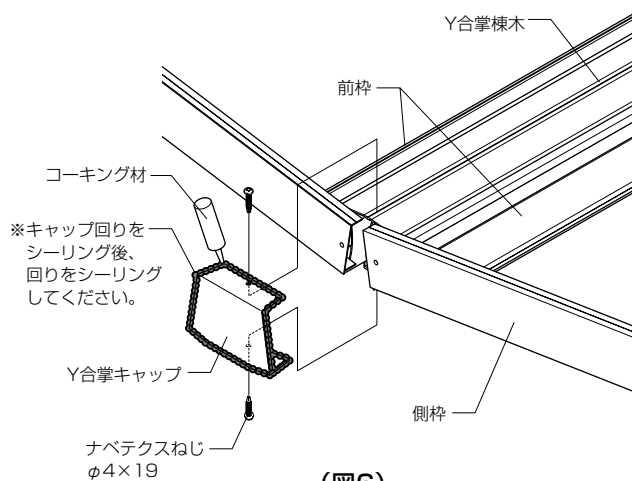
- ① 柱にブラケットを差込み、柱前面のみ固定してください。
- ② 合掌面側のボルトを軽く締め、すき間に柱連結金具を差込み固定してください。(柱と柱のすき間は30mmです。)(図4)
- ※ 柱の上面は同一高さにしてください。
- ※ 柱連結金具は、下側のボルトに止めてください。
- ③ M・Y合掌棟木を後枠の間にのせ、Y合掌カバーで固定します。(図5)
- ④ Y合掌キャップを取付けます。(図6)
- ※ Y合掌部以外の取付けについては、基本タイプを参照してください。

● Y合掌カバー取付け位置図



(図4)

(図5)



(図6)

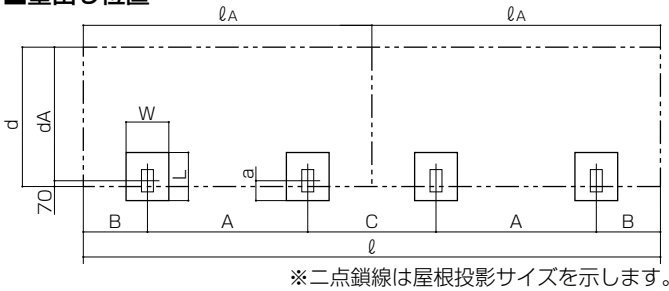
※ キャップ固定後、回りにシーリングしてください。

■縦連棟の施工手順

1 基礎の施工

- 柱埋込み穴の位置を出し、柱基礎穴を掘込みます。
- ※基礎構造については、基本タイプを参照してください。

■墨出し位置



呼称	d (屋根寸法)	dA
24	2434	2364
27	2740	2670

※ () 内寸法は柱移動範囲を示します。

呼称	ℓ	ℓA	A	B	C
48-48	9598	4799	2700 (2700~3000)	1050 (900~1050)	2098 (1798~2098)
54-54	10798	5399	3000 (3000~3300)	1200 (1050~1200)	2398 (2098~2398)

■基礎寸法表

	土間コンあり			土間なし		
	W	L	a	W	L	a
全サイズ	300	400	200	600	700	350

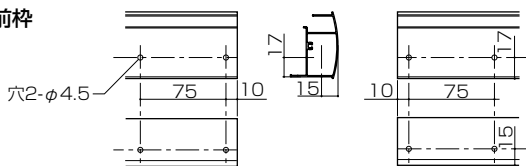
2 本体の組立て

- ①組立て前に、前枠、母屋、後枠の連棟側を現場加工してください。(図7)
- ②連棟部分を組立てます。(図8)
- ※連棟部分にコーキング材を充てんし、連棟スリーブ、前枠、母屋、後枠をそれぞれ接続します。(図9)
- ※連棟部分以外の組立ては、基本タイプを参照してください。

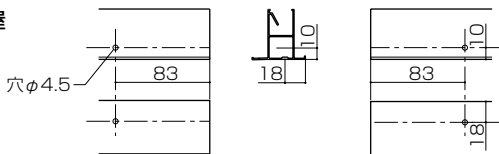
■現場加工図

(図7)

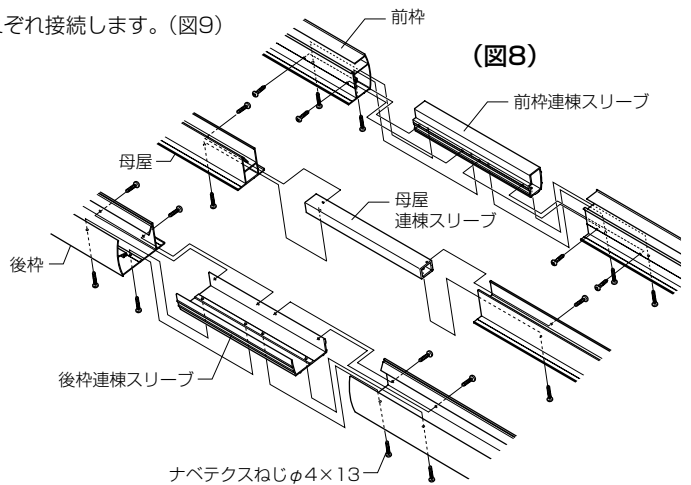
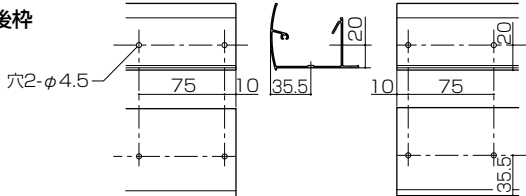
●前枠



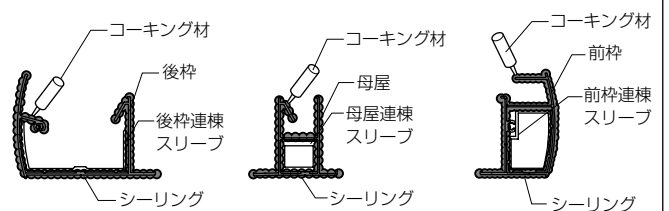
●母屋



●後枠

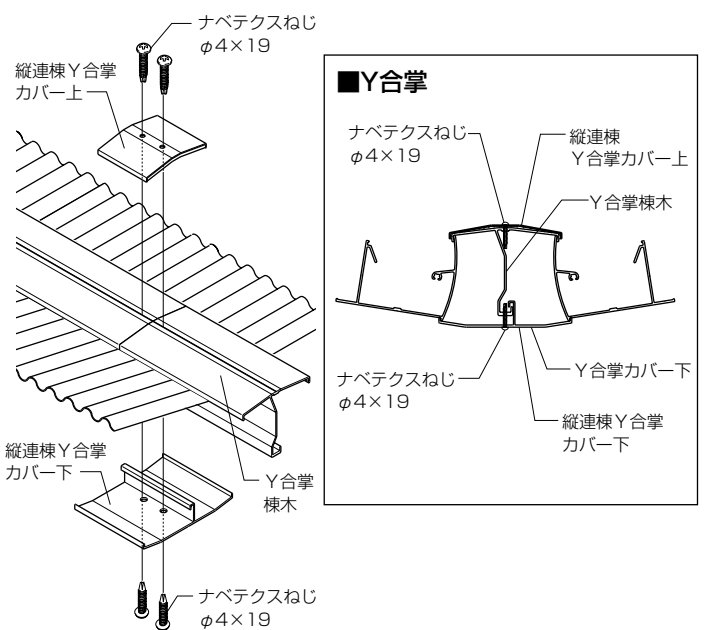
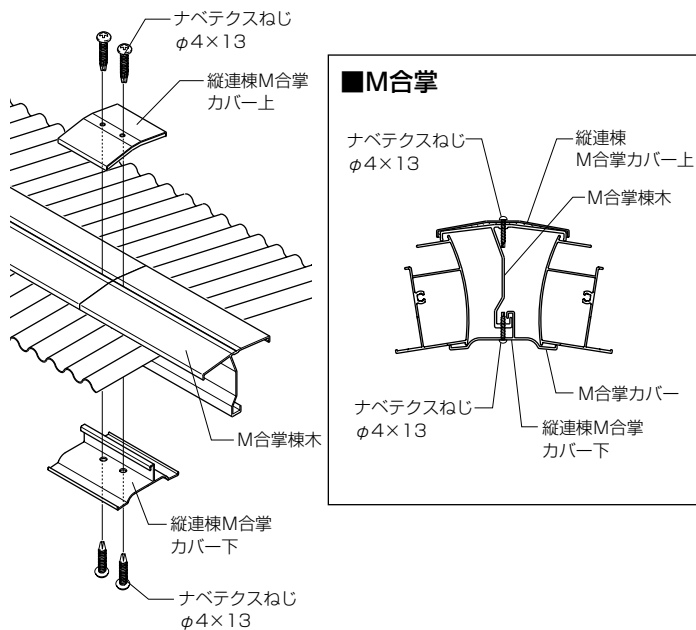


■シーリング箇所 (図9)



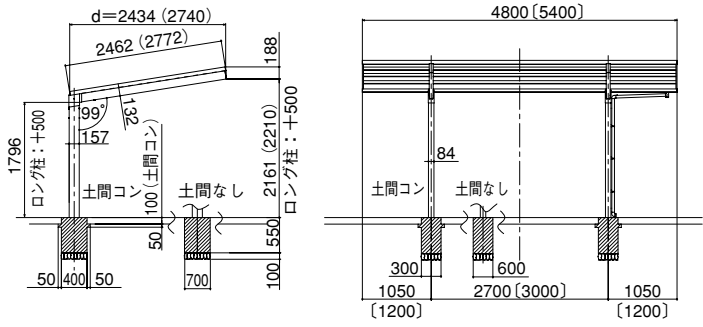
3 M合掌・Y合掌の縦連棟

- 合掌棟木および合掌カバーの接続部分に縦連棟合掌カバー上・下を取付けます。

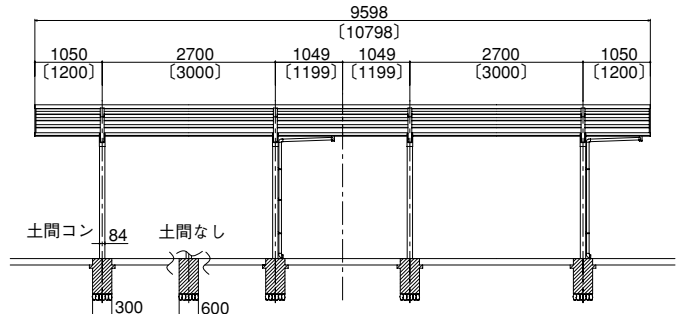


■参考納まり図

●基本

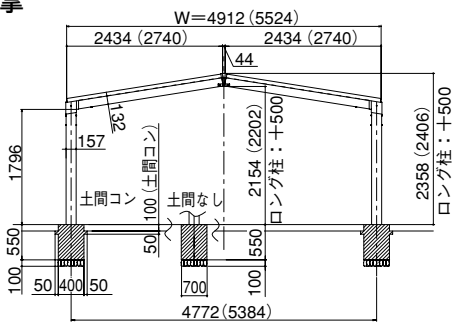


●縦連棟



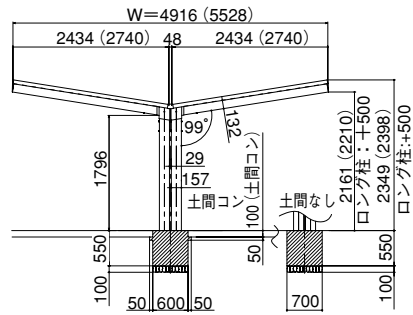
※ () 内は27型示します。
54サイズは [] に示します。

●M合掌



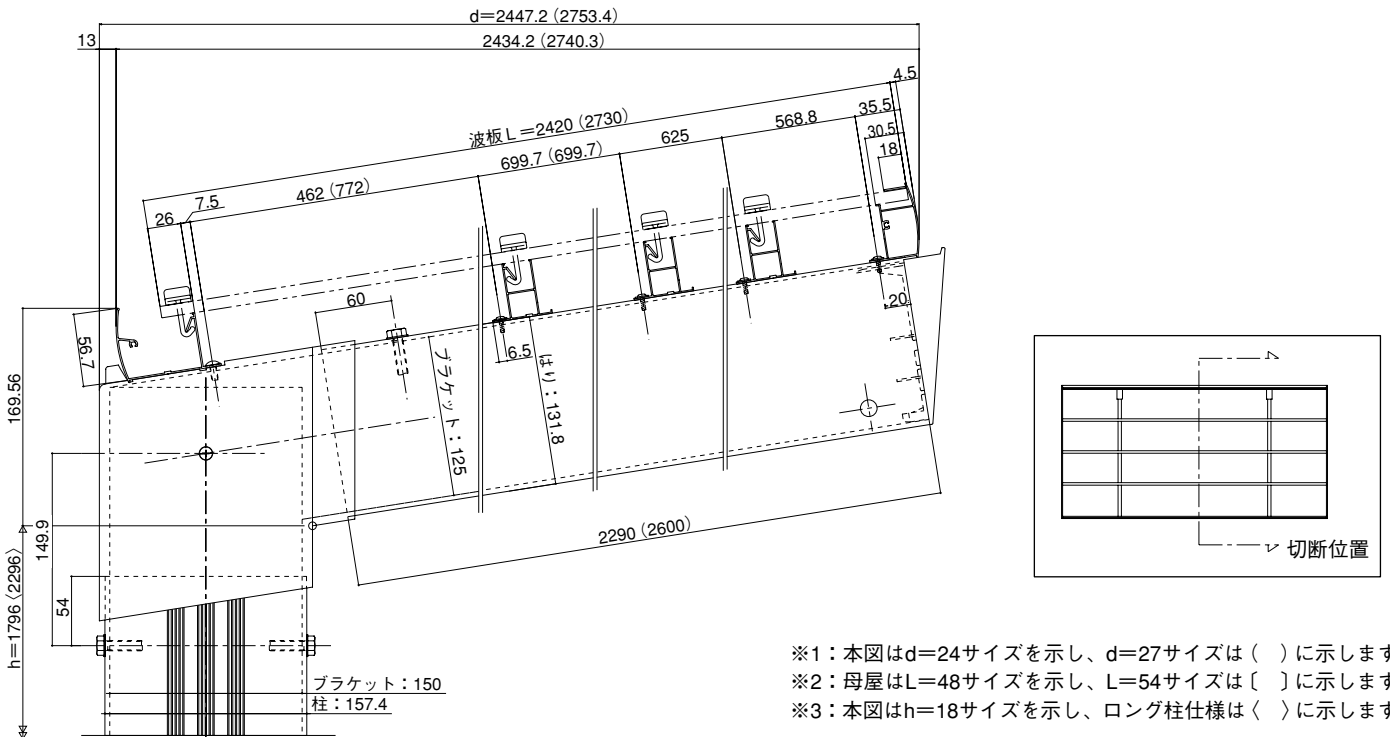
※ () 内は27型を示します。

●Y合掌



※ () 内は27型を示します。

●断面図



※1: 本図はd=24サイズを示し、d=27サイズは () に示します。
※2: 母屋はL=48サイズを示し、L=54サイズは [] に示します。
※3: 本図はh=18サイズを示し、ロング柱仕様は < > に示します。

■梱包明細書

●柱セット

名 称	員 数	
	標準柱 2本入	ロング柱23 2本入
柱	2	2
取扱い説明書	1	1

●はりセット

名 称	員 数
はり	2本入 2

●長さセット

名 称	員 数	
	基本	連棟
前枠	1	1
後枠	1	1
母屋	3	3
側枠(左右)	各1	—
縦どい	1	1
前枠スリーブ	—	1
後枠スリーブ	—	1
母屋スリーブ	—	3

●M・Y合掌セット

名 称	員 数
M・Y合掌棟木	1

●ブラケットセット

名 称	員 数
ブラケット	2本入 2

●部品セット

名 称	員 数			
	標準 48用	標準 54用	連棟 48用	連棟 54用
前後枠キャップ	4	4	—	—
はりキャップレギュラー用	2	2	2	2
ブラケットカバーF用(L)	2	2	2	2
ブラケットカバーF用(R)	2	2	2	2
波板フック(No.27)	103	115	100	112
雨どいアタッチメント	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ	1	1	1	1
アタッチメントパッキン	2	2	2	2
ドレンエルボφ40用	1	1	1	1
92°エルボ	2	2	2	2
でんでん	3	3	3	3
接着剤	1	1	1	1
アンカー棒(φ8×200)	2	2	2	2
プチコーキング(100g)	1	1	1	1
穴隠しシール(φ15)	20	20	20	20
六角ボルト(Wセムス)M8×25	14	14	14	14
皿タッピンねじ(2種)φ5×55	2	2	2	2
ワッシャーヘッドタッピンねじ(2種)φ4×10(D=10)	32	32	26	26
トラスタッピンねじ(2種)φ4×20(G=5・D=9.4)	4	4	—	—
トラスタッピンねじ(3種)φ5×14	4	4	4	4
取付け説明書	1	1	—	—
母屋固定金具	2	2	2	2
ナベテクスねじねじφ4×13	3	3	34	34

●M合掌部品セット

名 称	員 数	
	48用	54用
M合掌キャップ	2	2
M合掌棟木カバー	4	5
六角ボルトM8×75	4	4
平ワッシャーM8用	8	8
スプリングワッシャーM8用	4	4
袋ナットM8用	4	4
ナベテクスねじφ4×13	8	9
はり連結金具	4	4

●Y合掌部品セット

名 称	員 数	
	48用	54用
Y合掌キャップ	2	2
Y合掌カバー	4	5
Y合掌用柱連結金具	2	2
ナベテクスねじφ4×19	9	9

●合掌連棟部品セット

名 称	員 数	
	M合掌	Y合掌
MY合掌連棟カバー(上)	1	1
M合掌連棟カバー(下)	1	—
Y合掌連棟カバー(下)	—	1
ナベテクスねじφ4×13	4	—
ナベテクスねじφ4×19	—	4

●屋根パネルセット

名 称	員 数		
	1枚入	4枚入	5枚入
屋根パネル	1	4	5